

平成21年度第3回健康食品管理士会東北支部会研修会のお知らせ

師走の候、日頃から健康食品管理士会東北支部の事業にご理解・ご協力をいただきましてありがとうございます。さて、平成 21 年度第三回研修会を下記のように開催致します。

なお、この郵便は平成 21 年度の会費を納められた方のみで郵送されておりますが、どなたでもご参加できますのでどうぞお誘い合わせのうえ、ご来場いただけますようお願い申し上げます。

本研修会参加により、「健康食品管理士」資格更新時に必要な点数5点が取得できます。特に、平成18年度に登録された方から適用されます3回/5年の必須研修会の一つとしても認められます。

管理士会へログイン後、研修会等の開催日と単位申請から『研修会参加証明書』を印刷し、必ず持参下さい。

日時：平成 22 年 1 月 24 日 13 時 30 分～16 時 30 分

場所：エルパーク仙台（141ビル 6 階 ギャラリーホール）

〒980-0012 仙台市青葉区一番町4-11-1

TEL. 022(268)8300 FAX. 022(268)8304

JR 仙台駅よりタクシー10分 または地下鉄勾当台公園駅より徒歩 3 分

内容：

13 時 00 分 受付

13 時 30 分 平成 21 年度第 3 回健康食品管理士会東北支部会開催

支部長挨拶、事務連絡

13 時 40 分 東北支部研修会 講演

「健康食品について注意が必要な事例—服薬指導の現場から—」

杉澤 淳 先生（株式会社ミック）

講演概要：処方薬を服用している患者と話していると、「??？」と思われる症状を訴えられることが時にあります。そんな時、ちょっと質問を変えると、思いがけない薬や健康食品の併用が、見られることがあります。もしかすると、医師や臨床検査技師の方々も、そんな経験があるのではないのでしょうか。気になる症例と実際に販売されている健康食品を、薬剤師の立場から経験したことを話したいと考えています。

14 時 40 分 質疑応答

14 時 45 分 休憩

14 時 55 分 特別講演「日本食と健康：栄養実験と遺伝子解析からみて」

宮澤 陽夫 先生（東北大学教授）

講演概要：お米の消費は私が子供の頃に比べ今は半減し、母の手作りの料理に接する子供も少ないと聞く。日本食は健康にいいといわれるもののその科学的エビデンスがない。そこで、日本食と米国食をラットの栄養試験で比較し、肝臓の遺伝子発現への影響を DNA マイクロアレイで調べた。日本食は米国食よりからだに対するストレス性が低く、糖・脂質代謝を活発にした。日本食は健康に有益であると推察される。また、東北のこめ、海鞘、桑葉の成分の機能性の最近の話題を紹介します。

16 時 25 分 質疑応答

16 時 30 分 閉会挨拶

会場周辺地図

